

松本歯科大学眼科学講座では、以下の研究を実施しています。この研究について詳細に知りたい方は、「問い合わせ先」までお問い合わせください。

また、この研究の研究対象者に該当すると思われる方で、ご自身の情報を「この研究課題に利用（又は他の研究を行う機関に提供）してほしくない」と思われた方は、情報の使用を拒否することができますので、「試料等の研究への利用に関する不同意書」をご提出ください。

研究の名称	ぶどう膜炎（原因疾患名、罹患部位等）後ろ向き疫学調査
研究責任者	松本歯科大学眼科学講座 太田 浩一
研究期間	2018年12月1日～2022年3月31日
研究の目的・概要	日本全国のぶどう膜炎の原因疾患構成を明らかにすることで、我が国における疾患構成の長期的、あるいは短期的変化を容易に把握することが可能になります。また、患者数が急変化している疾患が認められれば、今後なぜそのような現象が生じているかをさらに詳細に検討することで疾患の予防や治療に役立つ可能性があります。また、眼科診療従事者全体でその情報を共有することで日常診療に大いに役に立つと考えています。
利用又は他機関に提供する情報	2016年4月1日～2017年3月31日までに松本歯科大学病院眼科で「ぶどう膜炎」の診断で初診された方の以下の情報を利用します。 情報：年齢、性別、ぶどう膜炎の原因疾患名、罹患部位
試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供する場合はその方法を含む）	診療録より、上記の情報を特定の個人を識別することができないものに匿名化し、対応表は作成しません。 全国72施設からの情報が九州大学に送られ、解析されますが、匿名化されており、個人は識別できません。
試料・情報を利用する者の範囲	松本歯科大学眼科学講座 太田 浩一・佐藤 敦子・千田 奈実・福井 えみ 九州大学大学院医学研究院眼科学分野 園田康平 九州大学病院眼科 長谷川 英一
問い合わせ先	松本歯科大学歯学部眼科学講座 太田 浩一 電話：0263-51-2360